



合同会社エヌエスコーポレーショングループ SDGs宣言

当社は、「誰にでも使いやすい、生産性を向上させる機械」という開発コンセプトのもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2021年4月30日

合同会社エヌエスコーポレーション

代表社員 仲井 清高

合同会社オンリーワン愛媛

代表社員 仲井 利明



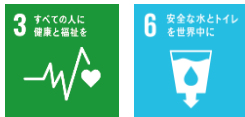
重点項目(ターゲット2030)

食を通じた国際社会への貢献

安心・安全な食品機械の提供により、各地域での食品加工の効率向上に取り組みます。現地の特産品の開発・製造を支援し、産業創出に貢献いたします。

【主な取り組み】

東南アジア・アフリカへの販路開拓、JICA・JETROとの連携による途上国への提案・支援、殺菌水生成装置の提供



お客さま満足と安全性・品質の向上

お客さまのニーズに応え、かつ、安全性や品質の高い製品をお届けします。「誰にでも使いやすい、生産性を向上させる機械」をコンセプトに、ユーザー視点のものづくりに取り組みます。

【主な取り組み】

安全設計、サンプルテストの実施、要望に応じた生産ラインの変更や改善、カスタム対応、遠隔サポートによる障害対応



製品のライフサイクルにおける環境配慮

設計から原材料調達、製造、使用、廃棄・リサイクルに至るまで、製品のライフサイクル全体で環境に配慮したものづくりに取り組みます。より環境負荷の少ない製品を提供し、持続可能な社会づくりに貢献します。

【主な取り組み】

環境配慮設計、省エネ設備の導入(LED、ハイブリッド車等)、廃棄物の削減・リサイクル、有害物質の削減



現場の声を聴く職場づくり

開発・設計・製造の各分野において、従業員一人ひとりが自己の能力を充分発揮できる職場環境づくり心がけます。従業員の意思を尊重し、柔軟な働き方に対応してまいります。

【主な取り組み】

現場の声の吸い上げ、差別やハラスメントの禁止、多様な人材の採用・定着、長時間労働の是正、全従業員への経営方針への浸透



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。